

飛 翔



第2号 2025. 4. 21

1年生と共に委員会・部活動が始まりました

4月9日に執行部の皆さんが楽しく劇を演じた新入生歓迎会が行われ、新しく委員会もスタートしました。学年集会では、これからの学習についても話されました。3年生にとっては、部活動紹介や進級テスト、全国学力調査などのテストに加え、新しい先生方との授業がどのように進んでいくのかなどの緊張した日々でした。



更に1年生は体験入部の期間を経て、今週から仮入部が始まり、先輩として1年生とどのように接していこうかと、迷いや不安な気持ちで一杯なことでしょう。そこで、みなさんがそれぞれどんな気持ちでいるのかを、「3年生になって」という作文で紹介したいと思います。

「助け合い」

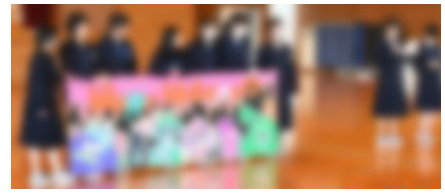
I組 KR

僕がこの1年で頑張りたいことは、「助け合い」です。今までは1年、2年と先輩がいて、自分たちはそのサポートの役割を担っていました。しかし、3年生になると自分たちが最高学年として後輩たちを引っ張っていく立場になります。

また、3年生は受験生でもあり今まで以上に勉強などに力を入れなければいけないと思います。今までは一人で考えて挑戦してみるのが大切だと教わってきたけど、3年生はその力にプラスして「助け合い」もすごく大事になってくると思います。

はじめのうちは3年生という責任を感じて、焦って一人で頑張りすぎてしまうかもしれないけど、常に”仲間に頼る”、”助けを求める”を頭に置いて無理をせず協力して頑張りたいです。また、3年生は修学旅行やラストの体育祭、文化祭があるので悔いが残らないように精一杯楽しんで、最高の1年にしたいです。ラスト1年気合い入れて頑張りたいです。





「後悔のないように」

1組 DS

3年生になって最高学年になりました。今度は後輩達のお手本になる立場です。後輩達の憧れのような存在になれるように心がけていきたいです。

だけど、今のままじゃ遥か遠い目標です。この目標を少しでも近づけるために、服装、生活態度など色々見直していきたいです。他にも意識するのは、部活だと思っています。今の2年生が部活に入ってから、明るく面白い部活に変わりました。その前まで静かだった部活は、先輩方と関わる機会があまりありませんでした。だから早く終わって欲しいと思う気持ちが度々ありました。今の後輩達には楽しんで活動して行ってほしいと思っているので、やはり自分たちが進んで話しかけていくことを意識したいです。

そして一人で抱えて行動するんじゃなくて友達を頼って行きたいのですが、頼りすぎるのも自分の成長にならないので、挑戦してから頼りたいと思っています。

今までの生活態度など見直して、この1年は後悔のないように過ごしていきたいです。

「3年生になって」

2組 KM

ついに3年生になりました。2年のときからなりたくなかった3年生になってしまいました。

3年生という今まで頼ってきた先輩方がいないので、気軽に物事を教えてもらうことが難しくなりました。その上、後輩たちも増え自分が頼られる立場になり、学校を引っ張らなければいけない存在になりました。一人ひとりの責任が今までより、とても大きく感じました。

私は、前期執行部に所属しているので、体育祭の企画を一部考えなければいけません。そうすると、その企画が成功するのか失敗するのかの責任も考案した私にあります。

他には、自分の進路を見つけなければいけません。その上、自分の進路はこれからの将来の10年後、20年後にも大きく関わってきます。

3年生にはこのような大きな責任があります。自分はそれにあつた「器」があるのかとても不安です。だからこそ、今まで以上に先生を頼ったり、協力してもらえるように声をかけていきます。

また、8月頃まで部活動と勉強の両立を心掛けたいです。勉強では、誰にもできないような勉強量や成果を残したいです。

これら以外にも、友だちと遊ぶこともがんばりたいです。この学年で遊べる機会も残り少ないからがんばりたいです。

大変なこともありますが、いろいろな物事に挑戦していきたいです。